

## 会場における質問・回答

〔5月15日 豊田公民館〕

1. **質問** 震災の廃材の処理、どのような取り扱いするか。  
**回答** 観音寺に受け入れる態勢の話は具体的にはない。
2. **質問** 有明海岸高潮対策で水門閉める。開けた方は、閉めてくださいとなっているが、一人では開閉できない状況になっている。  
**回答** 東日本大震災以降、水門（陸こう）は基本的に閉鎖状態となっています。海岸へ出た場合は、それぞれの方が必ず閉鎖しておいて下さい。尚、物理的に閉鎖できない状態であれば、市建設課へご連絡ください。維持管理をしている県土木へ連絡致します。
3. **質問** 新市民会館2ヶ所に出口、青柳と駅通りを入り口と書いているがどの辺か。幅員14mと書いているのは、具体的には。1千万については、安いと思っている。  
**回答** 1千万は調査を行う費用として今年度計上。入り口は、現南小学校の正門を拡張し、青柳は旧幼稚園のある所を拡張。
4. **質問** 予算を特別委員会（24名全員）で審議ということだが、以前は3常任委員会で予算も含めてやっていた。当局は、その都度、呼び込みがあつて入っているのか、始めから市長はじめ部長が入っているのか。支障があるかないか伺いたい。  
**回答** 従来は3常任委員会で専門的に審査していたが、1委員会だと担当部分しか内容が分からないので、全員が参加したいということで行っている。当局は呼び込みで行っている。部長が主体で市長、副市長は出席しない。
5. **質問** 議員の条例定数24名から20名になり、新聞などでは年間2千6百万ぐらい節減になるとあるが、定数を減らすと市民の声が聴きにくいのではないか。4名減ると相当強い人でないと出にくいという問題があると思う。議員自ら4名減にしたことについては敬意を表する。  
**回答** 全員協議会で1年間かけて論議したが、結論が出なかった。議員有志が発議し採決の結果、議員の賛同を得て条例改正となった。合併以来人口も減っている状況を考え、決断した。
6. **質問** 小学校、幼稚園、保育所などのクラボウ跡地は市民の方々からすごく低いのではないか。全然上げないと出ている。低いということで危機感をもっている。  
**回答** 学校の高さは96cm上がる。それ以上の高さをとると、正門の駐車場のスペースが半分になる。給食車両の出入り口の勾配がきつくなる。幼稚園、保育所の遊び場（運動場）をきつい勾配にしていたが、園児の建物への

侵入がきついとのこと、水勾配を広場の方へ流れるようにしている。教室に入る侵入口もスロープを何カ所か追加して入りやすい設計にしている。

防災拠点であるし、児童の安心安全のために、当局も要望に応じて検討している。4月1日の内閣府専門委員会において震度7、津波の問題を受け、当局と出来る限りのハード面の整備、ソフト面どういう形で逃げる態勢を作るのか、教室に上がる態勢どうとるのか含め、十分に論議する。

7. **質問** 学童の教育の向上面に、日本の人材を育成するために観音寺から何をすべきか現場視察も含めてやっていただきたい。
- 回答** 意見ということで議会の方で賜っておく。
8. **質問** TPP問題の対策。
- 回答** 意見ということで議会の方で賜っておく。
9. **質問** 世の中がやる気のない社会になっている。皆が生きていて良かったという社会になってほしい。議員をもっと増やして皆の意見を集約し、市が発展して全国に立ち上がっていけるように願う。
- 回答** 新庁舎の建て替えについて、人にやさしい集いやすい施設として建てていく。自然災害時も、地域の防災拠点になり避難してもらおう。環境に配慮した庁舎。そういった観点で新庁舎を建設していきたい。
10. **質問** 市民フォーラム「災害に強いまちづくり」を聴いて、今年の4月に自主防災組織を立ち上げた。今組織されている50%の方はどのように活動されているのか。
- 回答** 自主防災組織の活動状況は、活発に活動している所もあるし、名前だけの所もある。市としては、組織に対し、戸数に応じてメガホン、消火器、担架などを配布している。消火活動、救命など三観広域へ講師依頼し、実践している所はある。
11. **質問** 緊急医療情報キット配備事業。高齢者のひとり暮らしが多いので気になるが、ひとり暮らしであるということが分かりやすくなるので、進展していないと話が出た。その後も進んでいないのか。
- 回答** ひとり暮らしの方が旗を入りに立てたら元気でどうかという意見もあったが、ひとり暮らしで空き巣などの被害がある。今の所、民生委員、介護予防サポーターの声掛けでしている。
12. **質問** 保護者の方が仕事で家にいない子どもが、豊田の方でも増えている。南、常磐、高室、柞田小学校が学童保育をされているが、豊田の方でもしていただけなのか。
- 回答** 生涯学習課、教育委員会、校長先生の意見の確認早急にしたい。お母さん方から署名をいただき生涯学習課に提出している。教育委員会では調整で

できれば予算をつけても良いと聞いている。学童保育をやれば生徒数も増えるのでないか。是非やってほしいという意見も聞いており、調整しながら進めたい。

13. **質問** 障害者の方が障害者協会に入るのに、会費が5,000円いると聞いた。協会に入る費用を何とか補助してあげることが出来ないのか。
- 回答** 市の身体障害者協会費は年間500円となっています。ただし、障害の種類ごとの団体会費については差異があります。

### 〔5月16日 大野原中央公民館〕

1. **質問** 市債が今年は31%増える。どこから借りて、利率はどのくらいか。個人が国債のような形で投入することが出来るのか。
- 回答** 利率は1.8~4%まで。5%以上のものについては、償還済。個人でなく金融機関に買っていただく。
2. **質問** 4%は高いので、出来ることなら一般市民から募り、市民に還元できないか。他の市でよく似た制度あった。
- 回答** 最近の借入に関しては、そんなに高くないが、4%の分が残っている。後程、検討させていただく。
3. **質問** 予算を全員の議員で審査されているが、どの程度細かいところまで審査されているのか。
- 回答** 各課から明細を出してもらって、課長に説明いただき審査する。
4. **質問** 3月の定例議会で議員が質問した中で、介護保険の段階が8段階と市では書いているが、市の広報で見ると7段階しか載っていない。8はどこに載っているのか。8段階から9段階に増やすと書いているが、増やして低所得者の費用を少なくする。増やすと他の人の負担が多くなるのでは。
- 回答** 資料では7段階になっている。その中で、3段階と4段階が2つに分かれて9段階になる。詳しい事は、後程連絡する。
5. **質問** 国からの津波の数値が変わったことに対してどのように考えているのか。
- 回答** 県内では、観音寺、三豊、東かがわが震度7となっている。津波の高さは観音寺市で3.5mと県の推定より上がっている。県から詳細なデータはいただいている。その上で、より効果的に地震対策、津波対策していかなければならない。
- 内閣府によると、津波は60cmほど上がる。県に確認すると、東京湾における全国の平均の海面から3.5m上がるということ。香川県は満潮が

2. 1 m、満潮時から1.4 m上がる。地域ごとの詳細なデータを把握し、どこに効果的にお金をかけていくか。今から検討したい。

6. **質問** クラボウ横の川に3.5 mの津波が満潮時に来たら大丈夫という想定出来ているのか。

**回答** 絶対心配ないとは言い切れない。現在想定されている分については、いけるのではないかと。それでも堤防を越えてきた場合、震度7の地震でも壊れない校舎を建て、津波が到達するのに約4時間。その間に逃げられるし、逃げれない場合、地域の方達で体の不自由な方については、校舎の2階、3階に逃げてください。そういったコンセプトで学校の建設している。

7. **質問** 地震とか断層のズレがもし起こった場合、大谷・井関池が切れた場合どうするか。

**回答** 危機感持っている。調査を行ったり、改修必要な所はやっていく。

8. **質問** 地域福祉計画策定事業、健康増進計画策定事業は、平成25年度からになっている。アンケート等の予算と説明いただいたが、アンケート等だけだったら大きいお金ではないか。

**回答** 地域で行動計画作成費用とか冊子を作成し広報する費用。

## [5月17日 豊浜中央公民館]

1. **質問** 議員報酬の削減は、どういう理由で否決されたのか。

**回答** 議員の身分の保障、生活の保障、いろいろな経過の中で報酬審議会の答申をいただいた。

2. **質問** 空き家、空き地、廃屋の対策。火災も起きている。他の市町の足並みを見るのではなく、斬新なアイデア、条例など作っていただきたい。

**回答** ほぼ100%の建物は所有者がはっきりしているので、個人財産を周りがどうこうするのは出来ない。担当課で条例なども聞いたが個人の財産なので、そこまで踏み込めない。行政として考えていかなければいけない問題である。今後、積極的に取り組んでいく。

3. **質問** 一の宮海岸の時計がずっと止まっている。たまには、商観の人も巡回したらいかがか。

**回答** 市民の方よりお話があった。冬頃から時計止まっていた。商工観光課から県に要請していたが、4月の時点では回答がなかったので再度問い合わせたら、5月末までに各社に見積りを取っている状況である。修理の方向に向かっている。

市も見回りするとか、市民の皆さんからいろいろな情報をご一報いただけ

れば幸いです。

4. **質問** 耐震診断上限6万円、耐震改修上限60万円補助ある。何%ぐらいの金額になるのか。
- 回答** 耐震診断の場合、補助対象経費に3分の2を乗じた額と、6万円を比較して、いずれか少ない金額なので、6万円が限度。  
耐震改修工事は、補助対象費に2分の1を乗じた金額と60万円を比較して少ない金額なので最高60万円までということ。
5. **質問** 住宅リフォーム制度はあるのか。
- 回答** 県内では、さぬき市が新設されたところである。三豊市は検討中。  
観音寺市は、陳情などあったが、今のところ出来ていない。
6. **質問** 認定こども園は、どういう方向に進んでいるのか。
- 回答** 国の方も、固まってない状況の中で、市としては、動向を見ながら検討していく。
7. **質問** 小学校、幼稚園、保育所、幼保一元化踏まえて、建設の中身は。
- 回答** 同じ敷地内であるが、幼稚園は幼稚園、保育所は保育所のエリアで保育していく。国、市の構想が固まってくれば、変更もあり得るが、現状では、このような平面図になっている。
8. **質問** 燧望苑の看板が設置されていないので、他市、他県の方が分からなくて困っている。
- 回答** 看板設置する許可はいただいている。早急に設置する。
9. **質問** のりあいバス五郷の奥の方は、1日1往復で、病院とか、買い物にとっても不便で帰りが困る。旧の大野原町は、何往復かしていた。合併したとたんに、ものすごく不便になった。市のアンケートで要望事項出したが、良い方法検討いただきたい。
- 回答** 議会の方で調査した上で報告させていただく。  
市民部で対応を考えていく。

#### 〔5月18日 観音寺市民会館〕

1. **質問** 議員定数24名から20名に削減決まったと聞いた。相談やお願いができませんので議員数は、多いほど良い。議員の数を減らし、予算を減らそうとしているが、議員の数は同じにして報酬を少なくしたら市の負担にならないのにか。
- 回答** 市民の皆さまからいろいろ意見出ている。1年間全員で取り組んできた。議員が提案し採決をした。報酬審議会でも現状維持という答申を出していた

だいた。議員の生活の身分保障も考えていきたい。

2. 

質問	議員定数の問題は議会で議決する前に意見を聞くべきでないか。
回答	慎重に考え討議した。合併以来市の人口2千数百人減っている。判断材料とした。
  
3. 

質問	学校建設について、子ども達があの時はきちんと検討してくれたのか？3/11の教訓を真剣に考えてくれたのか？というふうなことが起こらないようにたくさんの市民、地元の人達の意見も聞いてほしい。
回答	安心安全な学校建築に向け真剣に討議した。地域住民も避難場所として有効に利用できる。本年3/31に内閣府から観音寺地域については震度7、津波3.5mという数字が出た。今まで観音寺の津波高2.9mであった。一の谷川の堤防高さが、3.75mある。数字上はそれ以内に入っている。国の発表以来、国、県も見直しを緊急でしている状況。国、県が固まっていないので、それを受けて市の方も合わせて検討進めていると聞いている。建設については、クラボウ跡地と南小学校の地盤高はほとんど同じなので大幅に変更することはない。
  
4. 

質問	統合小学校について、一般道路と、通学道路の兼ね合い。学校周辺に歩道をつけ、ガードレールか、植樹を考えているか。大型車の規制は。
回答	学校側に接した方に歩道2.5mつける。車道もつけて、子どもと車は分離する。大型車の規制は具体的に示されていない。
  
5. 

質問	給食を民間委託すると言っているが直営でしてほしい。
回答	給食業務をすべて民間委託するのではない。調理業務だけを委託する。安心安全な給食を提供できるよう議会としては話している。
  
6. 

質問	国際フェスティバルに800万も使うのか。 運動公園体育館建設事業は、20～30年かで、はや立て替えるのは、もっと使う所あるのでは。
回答	国際フェスティバルは、音楽を通して市民の皆さまの文化レベルを向上させる。将来への投資として議会としては受け止めてきた。 運動公園体育館建設事業は、公共施設で震度の基準に合わない建物を残せないという県の判断。公共施設は、安全でなければならないという大前提があり、修繕では大きな経費を伴う。今回規模は小さいが、市の方で建てるようになった。 緊急性の高いものから出来る限り儉約をしながら精査し予算化して対応している。
  
7. 

質問	一の谷川から津波入ってくるのではなく、財田川の方からも水はやって来ると思う。基礎1mくらいの嵩上げ、学校は避難場所になっている。これから慎重、審議していただきたい。
----	--

震災、防災面で、仮設住宅を建てる所を何処にするのか考えられて審議されたかどうか。

**回答** 国、県の見直しにより見直していく。第1避難所として小学校ある。近隣の人達を含めた避難場所である。飲料水も確保している。エレベーター設置している。2階、3階の方に電源を持って行って、何かの時にはエレベーターが止まらない装置を設置している。近隣の避難場所としての機能十分果たしうるような小学校にしていきたい。

8. **質問** 小学校の移転問題、これが変わることはないという前提の上でという話だったが、クラボウ跡地へ移転するというのに、ここに決まってよかったなという声は一人も聞いたことがないのに、くつがえる事がないというのは不思議でたまらない。

「市当局は」の言葉出てくるが、決定したということは、議会がOKを出したということか。

**回答** 公共施設の再配置に対して特別委員会を設けて論議し、市当局の提案を議会側としてOKを出しました。クラボウ跡地を買うのもOKを出した。基本計画にもOKを出した。

9. **質問** 議会は民意を反映してくれるものと理解したが、それは民意の反映と理解していいか。

**回答** 当局の動きを議会は、チェックしている。賛成の方もいる。教育委員会は、それぞれの所に行って説明している。その結果を議会に伝えてもらい、議会はそれぞれの立場で議員が調べる。そのやり取りの中でここがよいであろうという結果に達している。